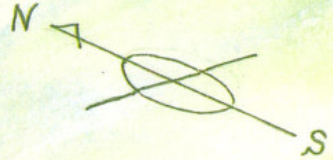


中山史跡めぐりマップ③ = 埴原城跡 =

はい ばら じょう



主郭



化粧清水



段郭



空堀

	石積		防護柵
	郭(くるわ)		堀切
	道		山道
	古墳		バス停

約100m

柿の窪
至松本市街

栄珠院

町村

郷倉跡

ここより徒歩

蓮華寺

梅屋敷跡

的畑跡

御屋敷跡

八幡平

三の郭

二の郭

馬場

化粧清水

井

西小屋

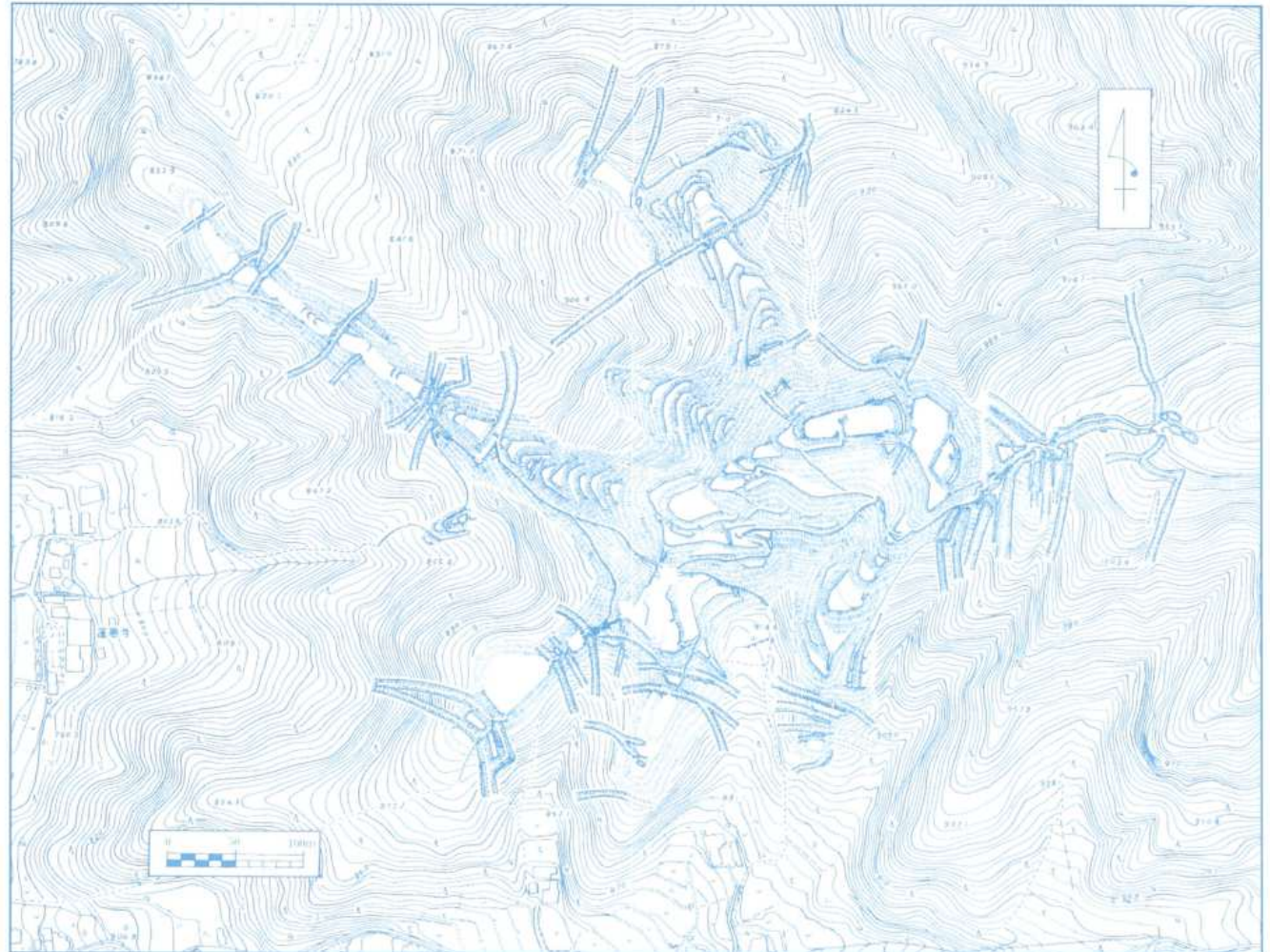
主郭

畝状縦堀群

はい ばら じょう 埴原城跡と周辺の史跡

埴原城は、中山を見おろす東山の一角にあり、里山辺の林城と並んで戦国時代を代表する市内で最も規模の大きい山城です。城跡には、今でも多くの郭や空堀、飲料水として使用した化粧清水、土塁・石積などが残っています。この城は、誰がいつ何の目的でつくったものであるか、資料がなく定かではありません。しかし、城の複雑な構造や主郭に残る石積などから、武田氏滅亡後も改修を受けながら使われた、16世紀後半の城である可能性が高いと考えられています。

<p>あん や しきあと 御屋敷跡</p>	<p>埴原城跡の登り口、栄珠院から東に向かい山ぎわ、蓮華寺の北に両側6～7段ずつ小さな侍屋敷の段々が残り、その奥の北側が御屋敷跡、南側が梅屋敷跡と呼ばれている館跡です。土手には石垣の跡が残っており、御屋敷跡と梅屋敷跡の高い土手を利用した城門があったと考えられています。</p>
<p>ま と ぼたけ あと 的畑跡</p>	<p>御屋敷跡の下に残る10m×50mほどの細長い一段が残っています。矢場のあった場所とみられます。</p>
<p>けしやう しみず 化粧清水</p>	<p>「お姫様の化粧水」と呼ばれる水場です。1kmほど上流の水の尾と呼ばれる沢から水を引いてきており、今でも水が湧き出ています。蟹水道といわれる溝を掘り、石を敷き詰めて上に蓋をした当時の水道設備です。</p>
<p>しゅ かく 主郭</p>	<p>化粧清水から馬場の上を過ぎると主郭につきます。三方に石を積み、土塁で囲まれた約500㎡の本丸跡です。東側には火縄銃の攻撃を防ぐ、高さ4mほどの土塁が残っています。主郭の土塁の東側にもう一つの郭があります。主郭より面積は広いのですが、雑な造りで形も不整形で、何のためのものなのかわかりません。</p>
<p>れん げ じ 蓮華寺</p>	<p>安土桃山時代に建てられたと伝えられるお寺で、釈迦如来と室町初期ころの業師如来を祀っています。また、戦後、裏山から出土した室町初期ころの石塔も、庭に安置されています。</p>



縄張り図(松本市史より引用 福原圭一氏作図)